病院と在宅との連携強化：
市内病院地域連携担当者（MSW）連絡会議

資料8

1　目的

病院と在宅医療との連携及び推進のため，市内病院地域連携担当者と意見交換を実施し，課題の共有と対応策の検討を図る

2　出席者（合計34名）

病院地域連携担当者14名,地域包括支援センター12名
柏市（地域医療推進課6名，地域包括支援課2名）

3　実施日時，会場

令和元年6月10日（月）14:00～16:00
柏地域医療連携センター研修室

4　内容

グループワーク「切れ目のない入退院時連携の充実に向けて」

・具体事例を通じた，情報共有のタイミング，内容，手段等についての意見交換
・入退院時連携において，優先的に情報共有が必要な対象者像の共有

5　グループワークでの主な意見

入退院時における情報共有のポイントや課題

●本人の意思を踏まえた上で，退院後を見据えた入院前からの支援が必要

⇒特に，入院前及び入院後早期（３日以内，７日以内）の情報共有，アセスメントが重要

●医療機関により，情報共有する担当者（職種等）が異なる

⇒円滑な情報共有に向けた仕組みづくりが必要

●本人の病状，生活状況，家族状況等により，情報共有のあり方が異なる

⇒より密な情報共有を必要とする対象者像の共通認識が必要

6　次回会議の予定

１１月上旬に開催予定

スムースな情報共有の仕組みづくり

⇒具体的な情報共有の内容や手段等，及び情報共有すべき対象者像に関する共通理解に向けた検討

病院と在宅との連携強化：地域包括ｹｱｼｽﾃﾑ研修会

今年度の実施について

１．目的

・病院側に在宅医療における訪問診療や訪問看護，介護サービス等の実際を知ってもらうことで，在宅について具体的なイメージを持つことができる
・実際に入院している患者の退院に向けて，在宅チームとの連携の促進を図る

２．内容

グループワーク　※出張版「顔の見える関係会議」をイメージ

テーマ「スムーズな在宅への移行と急変時等の病院との連携」
～どのような情報があったらよいでしょうか？～

３．研修対象者

【病院側】医師・看護師・MSW 等
【在宅側】医師（在宅ﾌﾟﾗｲﾏﾘｹｱ委員会）・訪問看護師・ｹｱﾏﾈｼﾞｬｰ　等

４．実施医療機関（予定）

・柏厚生総合病院
・東京慈恵会医科大学附属柏病院

５．事後評価

昨年度，試行的に実施したおおたかの森病院，柏市立柏病院にて，6か月後の意識・行動変容について，アンケート調査を実施し，標準化を検討。